

ステップ1… ターゲットLinuxを決める

宗像 尚郎

表1 主要なLinuxディストリビューション

名称	ターゲット・コンピュータ	配布形態	特徴
Debian	PC, 汎用	バイナリ (+ソース)	PC, そのほか
Ubuntu	PC		PC
Fedora			サーバ用商用OS
Red Hat	サーバ		
Raspbian	ラズベリー・パイ	ラズベリー・パイ専用, Debianベース	
Open Embedded	組み込み	ソース	組み込みボード用
Arch Linux	汎用		Linux エキスパート向け
Gentoo			
Android	スマホ		バイナリ (+ソース)
Tizen			スマホやテレビ用

カスタマイズの前に…Linux入門

● LinuxはWindowsやMacと違ってわかりにくい

オーディオ再生用のプログラムは、Windows用、Mac用、Linux用に別々のものが用意されています。Windows用やMac用についてはOSバージョンの種類も少ないので明快ですが、Linuxには多くのバリエーションがあるので、どのLinux用なのかわかりにくいです。Linuxとバリエーションについて整理しておきます。

● カーネルとディストリビューションの違い

狭義のLinuxは、OSのコアとなるカーネル部分を指します。Linux版といった使い方をするときには、共通ライブラリやウィンドウ・システムなど上位のソフトウェアを含んだ、より大きな範囲を指します。この広義のLinuxには、表1に示すようなUbuntuとかDebianとかFedoraといったいろいろな種類(ブランド)があり、これらをディストリビューションと呼んでいます。

ディストリビューションには、無償でダウンロード

ディストリビューション

各種アプリ

プログラミング言語	ネットワーク	マルチメディア	科学
デバッグ環境	ウェブ・ブラウザ	オフィス用アプリ	数学
ユーティリティ	電子メール	フォント	無線
システム管理	国際化対応	デスクトップ環境	ゲーム
Linuxカーネル			

図1 ディストリビューションはカーネルとアプリを組み合わせることで動作検証してある

できるものと、有償のサポート・パッケージとセットで提供されるものがあります。

● ディストリビューションの御利益…カーネル&アプリが動作検証してある

ディストリビューションを提供している団体をディストリビューターと呼びます。ディストリビューターは会社形態をとっているケースと非営利のコミュニティとして運営されているケースがあります。

Linuxディストリビューターの主な仕事は、カーネル・コードやアプリケーションの開発ではありません。独立のコミュニティで開発された多数のオープンソース・プログラムを組み合わせるとひと塊りのLinux実行環境を構築→検証→リリースします。

● 動作検証済みアプリが簡単に使えるようにマネージャ・ソフトウェアが用意されている

ディストリビューションには、特定バージョンのLinuxカーネルに共通ライブラリやウィンドウ・システムなどのプログラム実行環境から、ブラウザ、メール、オフィス・スイート、科学計算ソフトウェアのようなものに至るまで、多種多様なアプリケーションが組み合わされています(図1)。

ディストリビューションに付属するパッケージ・マネージャ・ツールを使って利用したいアプリを選べば、簡単に自分専用のLinux実行環境を作ることができるようになっています。ディストリビューションに